



君と僕が
ここから先へ
進めない理由







なあ
もしかして…

これが
倦怠期って
ヤツなのか?!

はあ?



大体さ



俺達小さい頃から
ずっと一緒だからよお
そりゃ見飽きてても
おかしくねえよな

なにそれ
ヒデは僕の
顔見飽きて
んのかよ?

いや俺は
飽きねー
けど!

あー

フツ…



してないのに

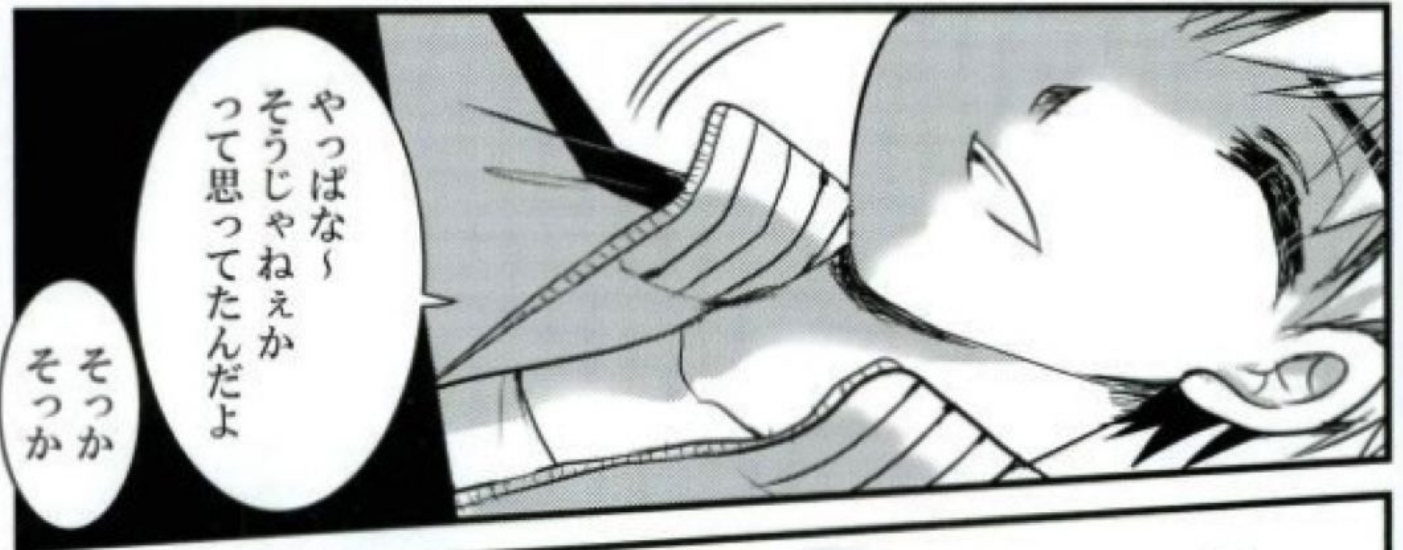
僕達は
まだキスすら…



倦怠期って
いうのは

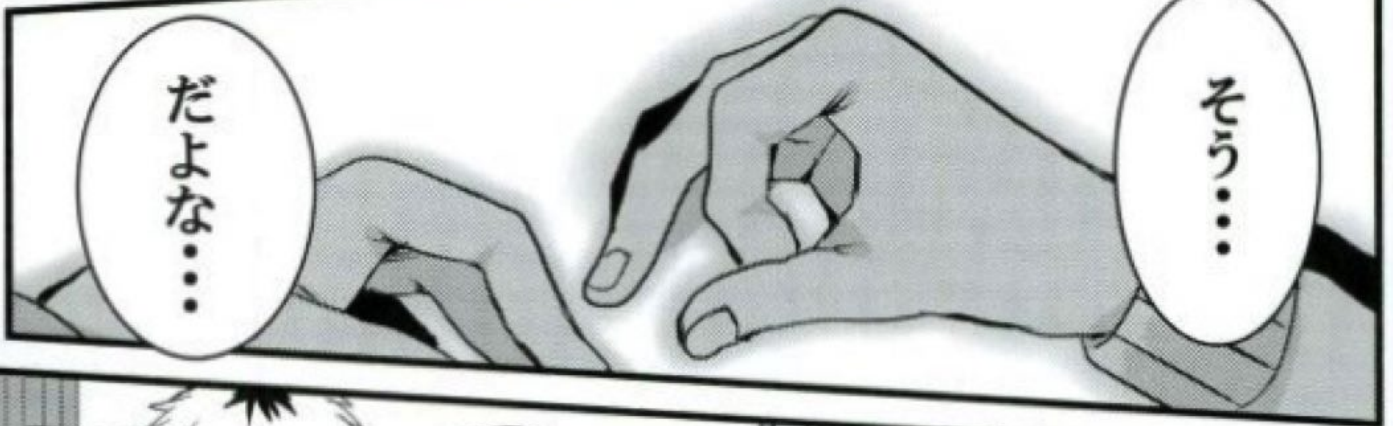
酸いも甘いも
知り尽くした
恋人同士が
なるもので





やっぱなく
そうじゃねえか
って思ってたんだよ

そっか
そっか



そう……

だよな……



ヒデ!
なんで……!

その言葉
どおりだよ
明日からは
また普通の
友達に
戻ろうぜ

なかった
ことって……



やめ
やめ

なかったことに
しよーぜ

えっ……!!



何度も
拒むから……?

ほ……

僕が



また明日、
な！

……どれくらい
そうして
いたんだろう

ヒデを
追いかけることが
できなかった

多分僕は
今までもヒデを
傷つけてきた

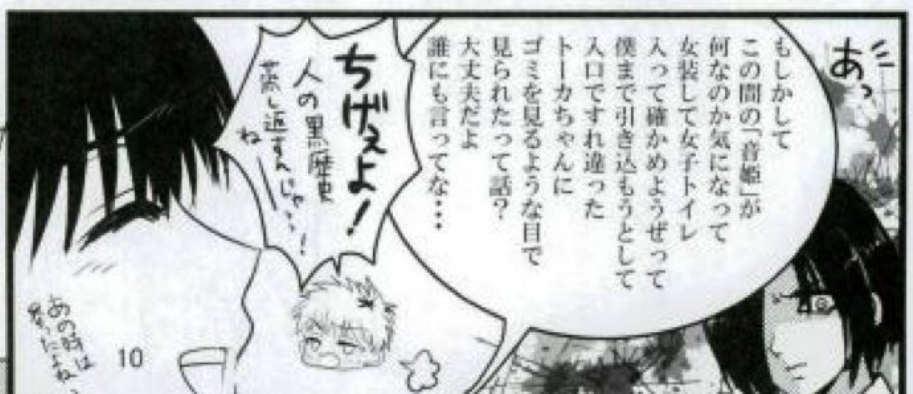
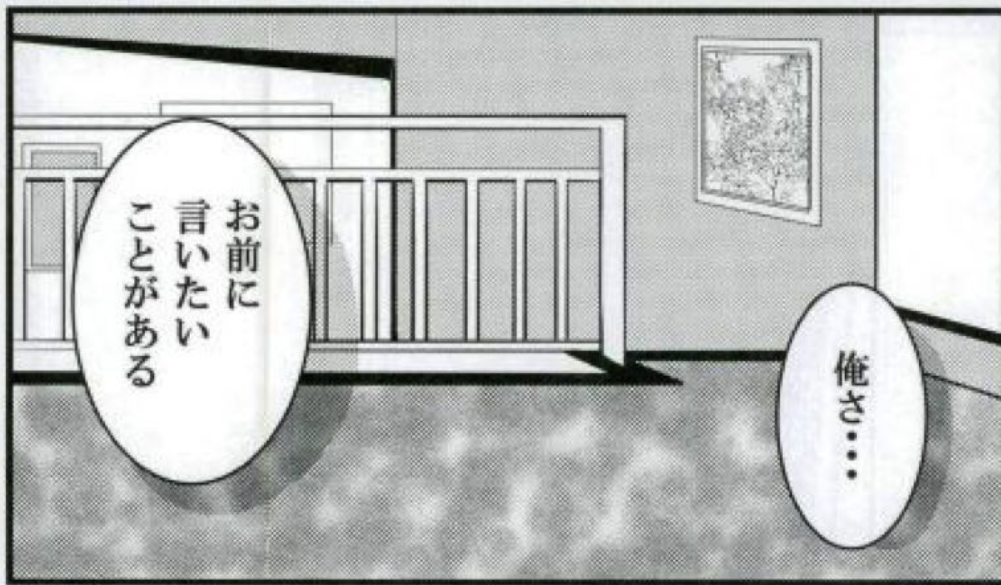
明日はきつと
何事もなかった
かのように

また「友達」のヒデで
いてくれるんだろう

人の気持ち
分りすぎるから

自分の気持ちを
押し殺して――

CCG
テラコ・無能
RIELOW





好きだ

ザ

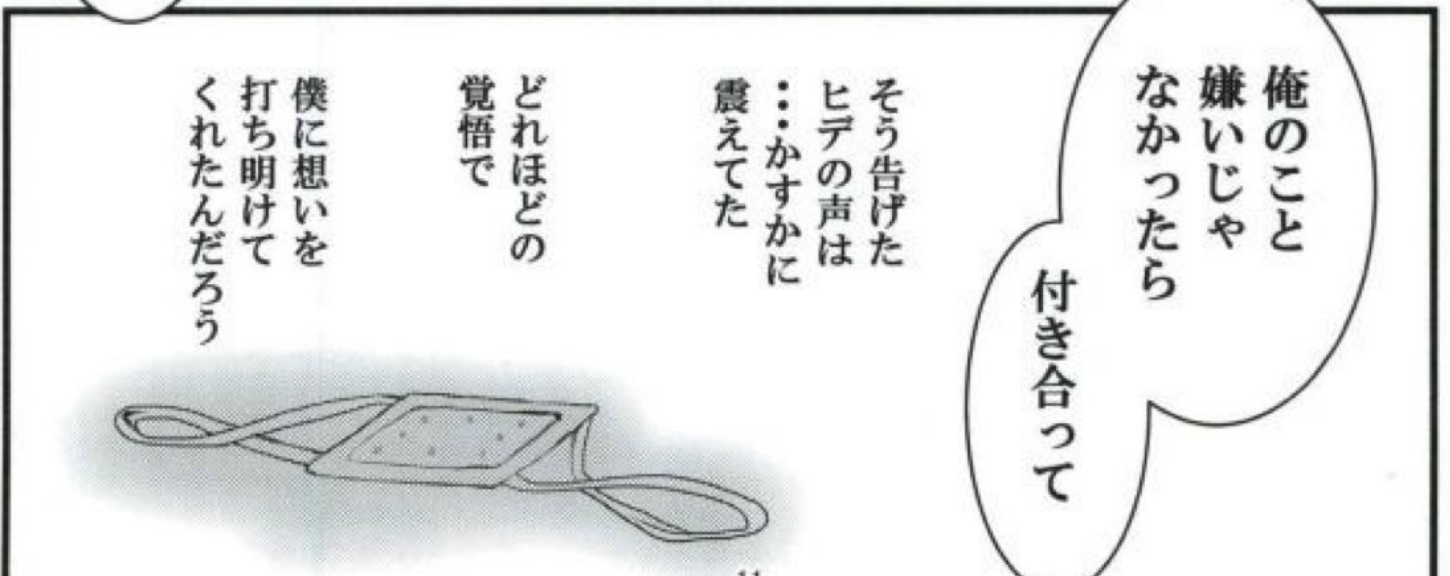
ア



カネキ



—え?



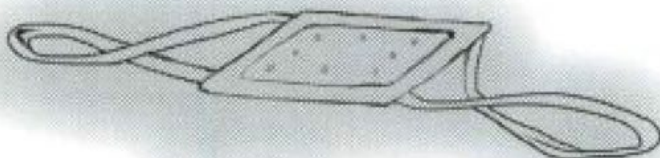
俺のこと
嫌いじゃ
なかったら

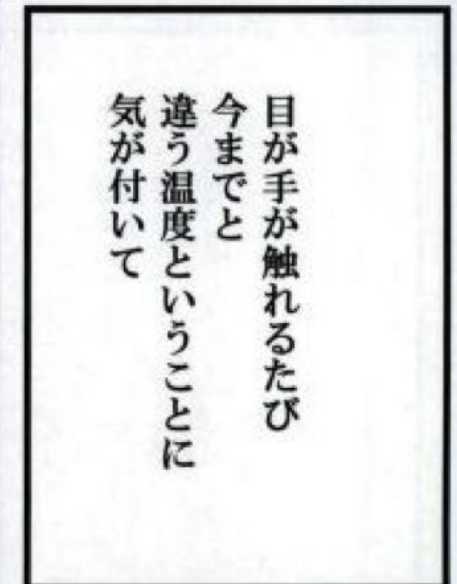
付き合って

そう告げた
ヒデの声は
……かすかに
震えてた

どれほどの
覚悟で

僕に想いを
打ち明けて
くれたんだろう







だけどもし……

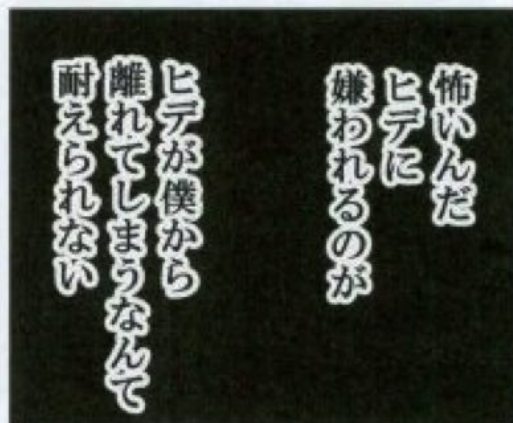
この先へ進んだら？



僕のことを今よりもっと
深く知って嫌われたら？

もし僕が喰種だってこと
バレてしまったら？

そうになったらもう
ヒデとは一緒に
居られない



怖いんだ
ヒデに
嫌われるのが

ヒデが僕から
離れてしまっなんて
耐えられない



だったら……
友達のままの方が
良かったんじゃない
かって



そんな身勝手な思いが

ヒデをずっと
傷つけてきたんだ



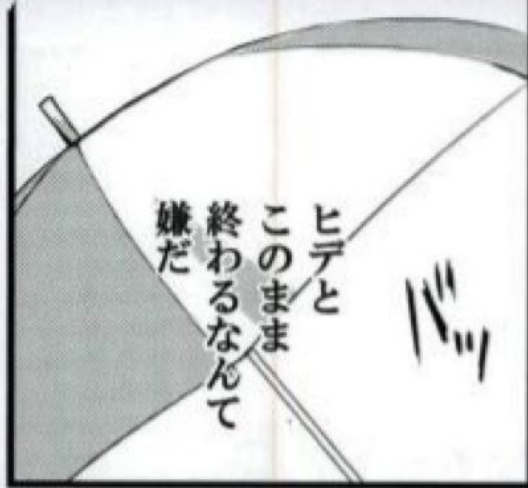
……

……

……

……

……



カサ貸して

身勝手で
ごめん

いっぱい
傷つけて
ごめんね

ヒ……

ヒ……

まだ
取返しが
つくなら
お願いだ

自分の弱さを
受け入れる強さを
下さい

ヒ……

僕はヒデを
失いたくない！





だっ大丈夫！
今脱ぐから！

だーからー
無理すんなって
脱がなくて
いーよ

…じゃなくて



風呂かいた

おーいっ

カーネーキ



脱がしたいの

あ…

俺が…

ピクッ

ちゅっ



ヒテ…
耳真っ赤っかだ

ちゅっ

ちゅっ



俺に身体
預けてくれば
いいから



もしかして
ヒデも僕と
同じように

緊張してたり
するのかな…



好きな人と
する
キスって

こんなにも
気持ちいい
ものなんだ



は…

頭ポーツと
する…

んんっ…

スルッ

今まで
何で拒んで
しまっ
いたんだらう



カネキ

少し震えてる
怖いか...?

ひゃっ...



全く怖くないって
いったらそれは
嘘になるけど

ひゃって
お前〜！
...可愛いな

ヒデなら
ヒデとなら
きつと...

パツ...
パカ!
あっ...!

ヒ...ヒデ...



んん...!



待っ...



少しの不安と
期待が入り混じる



カネキ
お前わりと
感度いいんだな

ッ

あっ

ふあッ

わろっ

キキッ



啼かせて
やりたくなる

もっど

そこ...
やっ
びりっ

ん

ああッ

おっ
こっちも
いい感じに
勃ってるな

やっ...

ビクッ

フ...

!!
...

じぢ



痛ッ……!

ん……
少し……

あー剥きたてで
敏感に
なってるんだな

あつ悪い
カネキ
痛かったか?



ズルッ

あつ……

皮っ……!

ズルッ



ズルッ



じゅっ

じゅっ



んじゃー
優しく
する

かろい



え……?

ズルッ



……そのまま
ちよつと力
抜いててな

ズルッ



なーんて

もしかして相当溜まってた？

……ハハ
すげえ量



汚ねー訳ねーだろ

の……飲んじゃ汚……

それに——よくほぐしておかねえと



カネキ……
力……抜いて

あ……

この先辛えのはカネキだぞ？





お腹...

苦し...

...マ...

—え...?



ヒデ……？

なあ……
本当は無理

してるだろ？

俺のこと
好きな訳じゃ
なくて……

俺を悲しませたく
ないからとか
思ってたんだろ……？

だって俺……
お前が悩むの
分かってて
あんな言い方した……

ずりーんだよ！
俺は！

だから……
ちゃんと
拒んでくれ

俺はお前の
優しさに
つけこんでる
だけだ……

こんなの
お前のために
なんねえよ……

ヒデ……
そんなに自分を
責めて……

きつと
僕以上に沢山
悩んでたんだ

ずっと不安に
させてごめん……

はじめは確かに
そうだった…
でもねヒデが
気づかせて
くれたんだ

これは
友達以上の感情
なんだって

…いっぱい
悩ませて
本当にごめん



ヒデは僕の
大切な親友で
掛け替えのない人
だから…

…それにね
どんなに
ずるかろうが
どんな姿だろうが

僕の中の
ヒデは
変わらない

繋ぎとめていて
どうか

ずっと
離れないように
うんときつく

…大好き



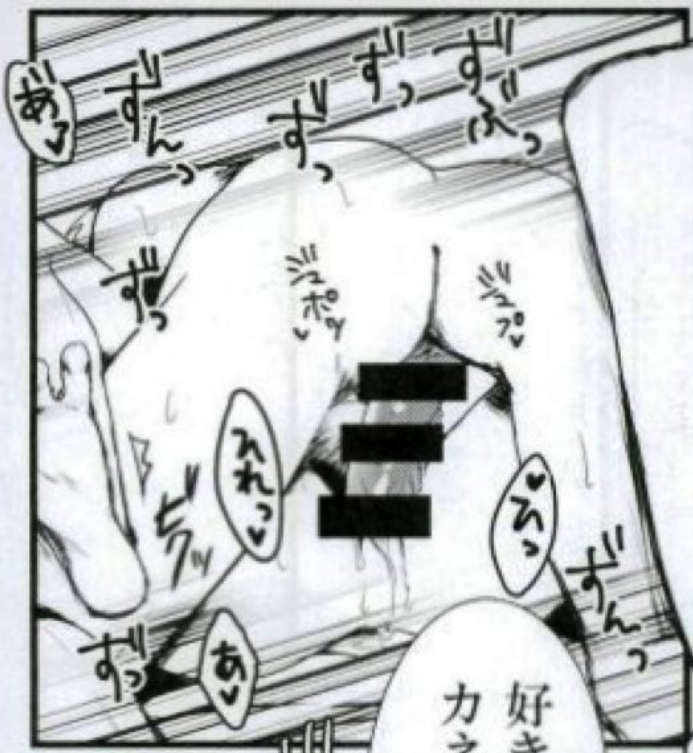
来て…もつと
僕の最奥まで

君の想いも
ずるさも全部
受け止めたいから

カネキ…

ずっと…
こうしたかった





好きだ
カネキ……!!



呼応し合える
ように



例えば時に
離れて会うことが
叶わなくても



違うもん普通の俺
こんな早漏じゃ
ねーもん……

こんなん
俺超かっこ
悪いじゃん……

あーあー……
イメトレまで
してたのに

ずんずん

そ、そんな
早くなかったよ……たぶん



お前の中が
気持ちよすぎる
からだぞ！

知らないよっ

一線超えたら
何かが変わって
しまうような
気がしてた

あーっ
もうっ！

でも、ヒデは
いつもと
変わらないや

いんちゅっ
いんちゅっ

ねえヒデ
大げさだって
笑うかい？

いっただって
暖かくて
眩しくて
安心する

まるで
ひだまりの
ような君

君がずっと
僕のそばに
いてくれるなら

これから
いっぱい
しようね♡

僕の
幸せは

もう生涯
約束された
ようなもの
なんだよ



tokyo ghouls fanbook
hideyoshi ♡ kaneki
inijio ruri